



加治川小だより

新発田市立加治川小学校 第3号
新発田市上今泉 366 番地 1 電話 33-2435
児童数 279 人 (R元.6.13 現在)

ホームページアドレス <http://kajikawa-e.shibata.ed.jp/>



5月から6月へ

校長 安澤 たい子

5月25日(土)の大運動会が終わり、6月に入りました。1学期も後半になります。

1階会議室前の壁には、ここまでの各行事の写真を掲示しています。1年生を迎え、279名で始めた1学期。「希望とめあてをもって始めるぞ。」「仲間が増えて嬉しい。」「真剣に学ぼう。」そのときどきの子どもたちの気持ちが見えるようです。

中でも、大運動会の写真は格別です。ご来校の際にぜひご覧ください。晴れ渡る空の下、一丸となって応援する姿や必死に競技する表情。大運動会のスローガン「赤組 白組 力の限り戦い抜け!」を表す、精一杯走る、運ぶ、引く、投げ入れる姿。この日の頑張りはもちろんですが、当日までの準備や練習で、子どもたちが確実に成長しています。大運動会が終わり、次の新しいめあてに向けてまた頑張ってもらいたいと、6月の全校朝会で子どもたちに伝えました。

さて、6月になりました。6月は、新潟県全体で「いじめ見逃しゼロ強調月間」として取り組んでいます。そこで、普段の子どもたちの様子から、思いやりや優しさについて考えてみました。

私は、休み時間に校内を回り、子どもたちの様子を見たり、声をかけたりしています。

2年生の教室に行った時には、教室脇で育てている二十日大根の様子を見せてもらいました。それぞれ自分が育てている二十日大根の、発芽や葉の伸び具合を見せてくれて、愛着をもって育てているのがよく分かりました。

図書室に行くと、何人も子どもたちが椅子やソファで思い思いに好きな本を読んでいて、ほとんど声が聞こえないのに驚きました。周囲の人へ気遣いながら図書室でのマナーを守り、読書を楽しんでいます。

同じ学年の友達と連れだって遊びに行く子。高学年の手を引いて、一緒に遊びたがっている低学年の子。ときには喧嘩もあり、けがをすることもあり、友達のことを心配して伝えに来る子もいます。

学校では、普段の学習やさまざまな活動の中で、人を思いやる心を育てようとしています。個々に、また全体に、そのよさや育ち具合を伝えていきたいと思います。それでもいじめは起こるかもしれません。「もし、辛い思いをしている子どもがいたら、すぐにいじめをやめさせ、どうしたらなくなるか、大人が考えます。」と子どもたちに話しました。「加治川小学校いじめ防止基本方針」に則って進めます。ご理解とご協力をお願いします。

【寄贈のご紹介】

「ワンタッチ式テント 2張り」

大運動会の開会のあいさつでも紹介いたしました。この度テントを寄贈していただきました。

贈ってくださった方は、加治川出身の「株式会社 第一ホールディングス A I グループ CEO 神田 清策 様」です。

ワンタッチ式で、組立も収納も大変しやすい物です。今回の大運動会で、子どもたちが競技の合間に休憩する場所に張らせていただきました。

これからずっと大切に使用させていただきます。